

富山市障害者自立支援協議会

第3回 資料

令和3年2月16日（火）

富山市障害者福祉プラザ 多目的ホール

－ 目 次 －

- I 「第4次富山市障害者計画（案）」及び「第6期富山市障害福祉計画（案）」
及び「第2期富山市障害児福祉計画（案）」の策定について . . . 1
(別冊資料)
- II 令和3年度障害福祉サービス等報酬改定の基本的な方向性について
(別冊資料)
- III 専門支援ワーキングの活動状況報告について . . . 7
- IV その他

I. 「富山市障害者計画・富山市障害福祉・障害児計画」の策定について

1. ブリックコメントの結果について（報告）

令和3年1月8日～22日まで市のホームページ上でパブリックコメントを行ったが、特に意見は寄せられなかった。

2. 前回（12/24）の計画（案）からの主な変更点

No.	前回の計画案	変更点(案)	計画書
1	<p>■ 障害児保育・特別支援学級等の児童・生徒数の推移</p> <p>（人）</p> <p>平成27年 平成28年 平成29年 平成30年 令和元年 令和2年 令和5年（推計）</p> <p> □ 障害児保育所等入所数 □ 小学校特別支援学級児童数 □ 中学校特別支援学級生徒数 □ 通級指導教室児童・生徒数 □ 特別支援学校児童・生徒数 ● 発生率 </p>	<p>■ 障害児保育・特別支援学級等の児童・生徒数の推移</p> <p>（人）</p> <p>平成27年 平成28年 平成29年 平成30年 令和元年 令和2年 令和5年（推計）</p> <p> □ 障害児が通所する保育所等数 □ 小学校特別支援学級児童数 □ 中学校特別支援学級生徒数 □ 通級指導教室児童・生徒数 □ 特別支援学校児童・生徒数 ● 発生率 </p> <p>【変更理由】 保育所等入所者数の変更。</p>	P20
2	記載なし	<p>語句の補足説明を追加(注釈)</p> <p>注：特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室、医療的ケア児、経管栄養、吸引、酸素療法、導尿、中心静脈栄養、咽頭エアウェイ、ネブライザー の語句説明を追加</p>	P21 P23
3	<p>2 計画策定・推進の基本的視点</p> <p>(2) 在宅生活・地域生活の重視</p> <p>障害のある人が住みなれた家庭や地域で安心して暮らし続けられるよう、日常の生活の自立と社会参加等を支援するとともに、<u>雇用・就労支援、防災対策等についても支援を強化します。</u></p> <p>※「①障害者の雇用・就労支援」、「② 障害者に対応した新型コロナウイルス対策」、「③ 災害時における障害者の避難対策」を取り纏めて表記したものの。</p>	<p>2 計画策定・推進の基本的視点</p> <p>(2) 在宅生活・地域生活の重視</p> <p>障害のある人が住みなれた家庭や地域で安心して暮らし続けられるよう、日常の生活の自立と社会参加を支援する相談体制や在宅サービスの充実、<u>就労・文化活動など暮らしを支え生活の質を高める日中活動の確保に努めます。さらに、グループホーム等の生活の場を整備し、施設入所者や精神障害者長期入院患者等で退所(院)を希望する人の地域生活への移行を支援します。また、近年、頻発する地震や水害、火災への防災・避難対策と、新型コロナウイルス等の感染症への備えと発生時の支援体制を整備し、「命」を守る施策の充実を図ります。</u></p> <p>【変更理由】 語句の集約。</p>	P38

4	<p>第4章 第4次障害者計画の施策展開 施策3 住環境の整備 (1)民間住宅への助成 ①住宅のバリアフリー化への助成 重度の障害のある人の在宅生活を支援するために、玄関や居室の段差解消、<u>便所</u>や階段等の手すりの設置など、住宅のバリアフリー化に対する助成の充実に努めます。</p> <p>② 住宅のバリアフリー化への貸付制度の周知 住宅のバリアフリー化に対する融資制度については、<u>住宅金融公庫の割増融資制度など公的な制度がいくつかあり、これら制度の積極的な活用を図るよう周知に努めます。</u></p>	<p>第4章 第4次障害者計画の施策展開 施策3 住環境の整備 (1)民間住宅への助成 ①住宅のバリアフリー化への助成 重度の障害のある人の在宅生活を支援するために、玄関や居室の段差解消、<u>トイレ</u>や階段等の手すりの設置など、住宅のバリアフリー化に対する助成の充実に努めます。</p> <p>② 住宅のバリアフリー化への貸付制度の周知 住宅のバリアフリー化に対する融資制度については、<u>富山県の「住みよい家づくり融資」や、富山市社会福祉協議会の「生活福祉資金(増改築)」など公的な融資があり、こうした制度の周知に努めます。</u></p> <p>【変更理由】 語句の変更、追加。</p>	P55
5	<p>施策4 防災・防犯対策 要配慮者(高齢者、障害者、乳幼児その他の特に配慮を要する者)が、安心して暮らせる社会を実現するため、防災知識の普及を図るとともに、地域住民をはじめ、関係団体、福祉関係者、ボランティア等の連携による支援体制の確立を推進します。</p> <p>① 防火防災意識の高揚 i 防火防災意識の高揚 <u>防災知識の普及を図るため、広報紙、コミュニティFM、パンフレット、出前講座等あらゆる機会を通じて、<u>防火防災意識の高揚を図ります。</u></u></p>	<p>施策4 防災・防犯対策 要配慮者(高齢者、障害者、乳幼児その他の特に配慮を要する者)が、安心して暮らせる社会を実現するため、防災知識の普及を図るとともに、<u>新型コロナウイルスなど感染症の拡大を防止する行動様式の周知など</u>地域住民をはじめ、関係団体、福祉関係者、ボランティア等の連携による支援体制の確立を推進します。</p> <p>① 防災意識の高揚 i 防災意識の高揚 <u>災害や感染症の感染拡大を防止する知識、情報の普及啓発を図るため、<u>市ホームページ</u>、広報紙、コミュニティFM、パンフレット、出前講座等あらゆる機会を通じて、<u>防災意識の高揚を図ります。</u></u></p> <p>【変更理由】 語句の変更、追加。</p>	P56
6	<p>v 介護者の確保</p> <p>②災害時における状況把握と支援体制 V 避難所等における介護者の確保と感染症対策 記載なし</p>	<p>v <u>避難所等における介護者の確保と感染症対策</u></p> <p>②災害時における状況把握と支援体制 V 避難所等における介護者の確保と感染症対策 <u>避難所等での体調管理と衛生用品や密集を避けたスペースの確保等に配慮し、<u>感染症の予防と感染拡大の防止に努めます。</u></u></p> <p>【変更理由】 新たな事項の追加。</p>	P57
7	<p>基本施策5 自立と社愛参加の促進に向けて 施策1 療育・教育 (1)療育・幼児教育の充実 ③障害児保育・幼稚園教育</p>	<p>基本施策5 自立と社愛参加の促進に向けて 施策1 療育・教育 (1)療育・幼児教育の充実 ③<u>障害児療育</u>・障害児保育・幼稚園教育</p> <p>【変更理由】 語句の追加。</p>	P77

No.	前回の計画案	変更点(案)	計画書																																																		
8	<p>第5章 第6期障害福祉計画の施策展開 2 令和5年度に向けた成果目標の設定 (5)相談支援体制の充実・強化等 <数値の根拠> ※「訪問等による専門的な指導・助言件数」…令和元年度実績(786件)に基づくもの。</p>	<p>第5章 第6期障害福祉計画の施策展開 2 令和5年度に向けた成果目標の設定 (5)相談支援体制の充実・強化等 <数値の根拠> ※「訪問等による専門的な指導・助言件数」…令和元年度実績(784件)に基づくもの。</p> <p>【変更理由】実績値誤り</p>	P93																																																		
9	<p>3 障害福祉サービスの見込量と確保策 (1) 訪問系サービスの見込量と確保策 ① 居宅介護</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="3">第6期見込量</th> </tr> <tr> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数(人/月)</td> <td>302</td> <td>308</td> <td>314</td> </tr> <tr> <td>利用延時間数(時間/月)</td> <td>4,832</td> <td>4,928</td> <td>5,024</td> </tr> </tbody> </table>	区分	第6期見込量			令和3年度	令和4年度	令和5年度	利用者数(人/月)	302	308	314	利用延時間数(時間/月)	4,832	4,928	5,024	<p>3 障害福祉サービスの見込量と確保策 (1) 訪問系サービスの見込量と確保策 ① 居宅介護</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="3">第6期見込量</th> </tr> <tr> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数(人/月)</td> <td>299</td> <td>304</td> <td>309</td> </tr> <tr> <td>利用延時間数(時間/月)</td> <td>4,784</td> <td>4,864</td> <td>4,944</td> </tr> </tbody> </table> <p>【変更理由】直近の数値を基に精査</p>	区分	第6期見込量			令和3年度	令和4年度	令和5年度	利用者数(人/月)	299	304	309	利用延時間数(時間/月)	4,784	4,864	4,944	P95																				
区分	第6期見込量																																																				
	令和3年度	令和4年度	令和5年度																																																		
利用者数(人/月)	302	308	314																																																		
利用延時間数(時間/月)	4,832	4,928	5,024																																																		
区分	第6期見込量																																																				
	令和3年度	令和4年度	令和5年度																																																		
利用者数(人/月)	299	304	309																																																		
利用延時間数(時間/月)	4,784	4,864	4,944																																																		
10	<p>④ 行動援護 見込量 利用者数の見込は、平成30年度から令和2年度までの実績をもとに、現に利用している人の数、新規利用のニーズ等を勘案し、毎年6人/月ずつ利用者数の増加を見込んで算出しています。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3">区分</th> <th colspan="2">第5期計画値・実績値</th> <th colspan="3">第6期見込量</th> </tr> <tr> <th colspan="2">令和2年度</th> <th rowspan="2">令和3年度</th> <th rowspan="2">令和4年度</th> <th rowspan="2">令和5年度</th> </tr> <tr> <th>計画</th> <th>実績(見込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数(人/月)</td> <td>12</td> <td>25</td> <td>31</td> <td>37</td> <td>43</td> </tr> <tr> <td>利用延時間数(時間/月)</td> <td>312</td> <td>625</td> <td>775</td> <td>925</td> <td>1,075</td> </tr> </tbody> </table>	区分	第5期計画値・実績値		第6期見込量			令和2年度		令和3年度	令和4年度	令和5年度	計画	実績(見込)	利用者数(人/月)	12	25	31	37	43	利用延時間数(時間/月)	312	625	775	925	1,075	<p>④ 行動援護 見込量 利用者数の見込は、平成30年度から令和2年度までの実績をもとに、現に利用している人の数、新規利用のニーズ等を勘案し、毎年4人/月ずつ利用者数の増加を見込んで算出しています。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3">区分</th> <th colspan="2">第5期計画値・実績値</th> <th colspan="3">第6期見込量</th> </tr> <tr> <th colspan="2">令和2年度</th> <th rowspan="2">令和3年度</th> <th rowspan="2">令和4年度</th> <th rowspan="2">令和5年度</th> </tr> <tr> <th>計画</th> <th>実績(見込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数(人/月)</td> <td>12</td> <td>23</td> <td>27</td> <td>31</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td>利用延時間数(時間/月)</td> <td>312</td> <td>575</td> <td>675</td> <td>775</td> <td>875</td> </tr> </tbody> </table> <p>【変更理由】直近の数値を基に精査</p>	区分	第5期計画値・実績値		第6期見込量			令和2年度		令和3年度	令和4年度	令和5年度	計画	実績(見込)	利用者数(人/月)	12	23	27	31	35	利用延時間数(時間/月)	312	575	675	775	875	P98
区分	第5期計画値・実績値		第6期見込量																																																		
	令和2年度		令和3年度	令和4年度	令和5年度																																																
	計画	実績(見込)																																																			
利用者数(人/月)	12	25	31	37	43																																																
利用延時間数(時間/月)	312	625	775	925	1,075																																																
区分	第5期計画値・実績値		第6期見込量																																																		
	令和2年度		令和3年度	令和4年度	令和5年度																																																
	計画	実績(見込)																																																			
利用者数(人/月)	12	23	27	31	35																																																
利用延時間数(時間/月)	312	575	675	775	875																																																

11	<p>(2) 日中活動系サービスの見込量と確保策</p> <p>③ 就労移行支援</p> <table border="1" data-bbox="156 286 783 600"> <thead> <tr> <th rowspan="3">区分</th> <th colspan="2">第5期計画値・実績値</th> <th colspan="3">第6期見込量</th> </tr> <tr> <th colspan="2">令和2年度</th> <th rowspan="2">令和3年度</th> <th rowspan="2">令和4年度</th> <th rowspan="2">令和5年度</th> </tr> <tr> <th>計画</th> <th>実績(見込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数(人/月)</td> <td>78</td> <td>90</td> <td>95</td> <td>100</td> <td>105</td> </tr> <tr> <td>利用延日数(日/月)</td> <td>1,560</td> <td>1,440</td> <td>1,520</td> <td>1,600</td> <td>1,680</td> </tr> </tbody> </table>	区分	第5期計画値・実績値		第6期見込量			令和2年度		令和3年度	令和4年度	令和5年度	計画	実績(見込)	利用者数(人/月)	78	90	95	100	105	利用延日数(日/月)	1,560	1,440	1,520	1,600	1,680	<p>(2) 日中活動系サービスの見込量と確保策</p> <p>③ 就労移行支援</p> <table border="1" data-bbox="818 286 1436 600"> <thead> <tr> <th rowspan="3">区分</th> <th colspan="2">第5期計画値・実績値</th> <th colspan="3">第6期見込量</th> </tr> <tr> <th colspan="2">令和2年度</th> <th rowspan="2">令和3年度</th> <th rowspan="2">令和4年度</th> <th rowspan="2">令和5年度</th> </tr> <tr> <th>計画</th> <th>実績(見込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数(人/月)</td> <td>78</td> <td>85</td> <td>90</td> <td>95</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>利用延日数(日/月)</td> <td>1,560</td> <td>1,360</td> <td>1,440</td> <td>1,520</td> <td>1,600</td> </tr> </tbody> </table> <p>【変更理由】直近の数値を基に精査</p>	区分	第5期計画値・実績値		第6期見込量			令和2年度		令和3年度	令和4年度	令和5年度	計画	実績(見込)	利用者数(人/月)	78	85	90	95	100	利用延日数(日/月)	1,560	1,360	1,440	1,520	1,600	P102
区分	第5期計画値・実績値		第6期見込量																																																		
	令和2年度		令和3年度	令和4年度	令和5年度																																																
	計画	実績(見込)																																																			
利用者数(人/月)	78	90	95	100	105																																																
利用延日数(日/月)	1,560	1,440	1,520	1,600	1,680																																																
区分	第5期計画値・実績値		第6期見込量																																																		
	令和2年度		令和3年度	令和4年度	令和5年度																																																
	計画	実績(見込)																																																			
利用者数(人/月)	78	85	90	95	100																																																
利用延日数(日/月)	1,560	1,360	1,440	1,520	1,600																																																
12	<p>⑤ 就労継続支援B型</p> <p>見込量</p> <p>利用者数の見込は、平成30年度から令和2年度までの実績をもとに、現に利用している人の数、新規利用のニーズ、事業所の新設、特別支援学校高等部に在籍する生徒数等を勘案し、毎年<u>30人</u>/月ずつ利用者数の増加を見込んで算出しています。</p> <table border="1" data-bbox="156 1032 783 1346"> <thead> <tr> <th rowspan="3">区分</th> <th colspan="2">第5期計画値・実績値</th> <th colspan="3">第6期見込量</th> </tr> <tr> <th colspan="2">令和2年度</th> <th rowspan="2">令和3年度</th> <th rowspan="2">令和4年度</th> <th rowspan="2">令和5年度</th> </tr> <tr> <th>計画</th> <th>実績(見込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数(人/月)</td> <td>790</td> <td>840</td> <td>870</td> <td>900</td> <td>930</td> </tr> <tr> <td>利用延日数(日/月)</td> <td>14,220</td> <td>15,120</td> <td>15,660</td> <td>16,200</td> <td>16,740</td> </tr> </tbody> </table>	区分	第5期計画値・実績値		第6期見込量			令和2年度		令和3年度	令和4年度	令和5年度	計画	実績(見込)	利用者数(人/月)	790	840	870	900	930	利用延日数(日/月)	14,220	15,120	15,660	16,200	16,740	<p>⑤ 就労継続支援B型</p> <p>見込量</p> <p>利用者数の見込は、平成30年度から令和2年度までの実績をもとに、現に利用している人の数、新規利用のニーズ、事業所の新設、特別支援学校高等部に在籍する生徒数等を勘案し、毎年<u>35人</u>/月ずつ利用者数の増加を見込んで算出しています。</p> <table border="1" data-bbox="818 1032 1436 1346"> <thead> <tr> <th rowspan="3">区分</th> <th colspan="2">第5期計画値・実績値</th> <th colspan="3">第6期見込量</th> </tr> <tr> <th colspan="2">令和2年度</th> <th rowspan="2">令和3年度</th> <th rowspan="2">令和4年度</th> <th rowspan="2">令和5年度</th> </tr> <tr> <th>計画</th> <th>実績(見込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数(人/月)</td> <td>790</td> <td>850</td> <td>885</td> <td>920</td> <td>955</td> </tr> <tr> <td>利用延日数(日/月)</td> <td>14,220</td> <td>15,300</td> <td>15,930</td> <td>16,560</td> <td>17,190</td> </tr> </tbody> </table> <p>【変更理由】直近の数値を基に精査</p>	区分	第5期計画値・実績値		第6期見込量			令和2年度		令和3年度	令和4年度	令和5年度	計画	実績(見込)	利用者数(人/月)	790	850	885	920	955	利用延日数(日/月)	14,220	15,300	15,930	16,560	17,190	P104
区分	第5期計画値・実績値		第6期見込量																																																		
	令和2年度		令和3年度	令和4年度	令和5年度																																																
	計画	実績(見込)																																																			
利用者数(人/月)	790	840	870	900	930																																																
利用延日数(日/月)	14,220	15,120	15,660	16,200	16,740																																																
区分	第5期計画値・実績値		第6期見込量																																																		
	令和2年度		令和3年度	令和4年度	令和5年度																																																
	計画	実績(見込)																																																			
利用者数(人/月)	790	850	885	920	955																																																
利用延日数(日/月)	14,220	15,300	15,930	16,560	17,190																																																
13	<p>4 地域生活支援事業の見込量と確保策</p> <p>(2) 必須事業の見込量と確保策</p> <p>④ 成年後見制度利用支援事業</p> <table border="1" data-bbox="156 1570 783 1939"> <thead> <tr> <th rowspan="3">区分</th> <th colspan="2">第5期計画値・実績値</th> <th colspan="3">第6期見込量</th> </tr> <tr> <th colspan="2">令和2年度</th> <th rowspan="2">令和3年度</th> <th rowspan="2">令和4年度</th> <th rowspan="2">令和5年度</th> </tr> <tr> <th>計画</th> <th>実績(見込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>申立て利用者数(人/年)</td> <td rowspan="2">19</td> <td>11</td> <td>11</td> <td>11</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>報酬助成利用者数(人/年)</td> <td>26</td> <td>31</td> <td>36</td> <td>41</td> </tr> </tbody> </table>	区分	第5期計画値・実績値		第6期見込量			令和2年度		令和3年度	令和4年度	令和5年度	計画	実績(見込)	申立て利用者数(人/年)	19	11	11	11	11	報酬助成利用者数(人/年)	26	31	36	41	<p>4 地域生活支援事業の見込量と確保策</p> <p>(2) 必須事業の見込量と確保策</p> <p>④ 成年後見制度利用支援事業</p> <table border="1" data-bbox="818 1570 1436 1939"> <thead> <tr> <th rowspan="3">区分</th> <th colspan="2">第5期計画値・実績値</th> <th colspan="3">第6期見込量</th> </tr> <tr> <th colspan="2">令和2年度</th> <th rowspan="2">令和3年度</th> <th rowspan="2">令和4年度</th> <th rowspan="2">令和5年度</th> </tr> <tr> <th>計画</th> <th>実績(見込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>申立て利用者数(人/年)</td> <td rowspan="2">19</td> <td>12</td> <td>13</td> <td>14</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>報酬助成利用者数(人/年)</td> <td>26</td> <td>31</td> <td>36</td> <td>41</td> </tr> </tbody> </table> <p>【変更理由】直近の数値を基に精査</p>	区分	第5期計画値・実績値		第6期見込量			令和2年度		令和3年度	令和4年度	令和5年度	計画	実績(見込)	申立て利用者数(人/年)	19	12	13	14	15	報酬助成利用者数(人/年)	26	31	36	41	P118		
区分	第5期計画値・実績値		第6期見込量																																																		
	令和2年度		令和3年度	令和4年度	令和5年度																																																
	計画	実績(見込)																																																			
申立て利用者数(人/年)	19	11	11	11	11																																																
報酬助成利用者数(人/年)		26	31	36	41																																																
区分	第5期計画値・実績値		第6期見込量																																																		
	令和2年度		令和3年度	令和4年度	令和5年度																																																
	計画	実績(見込)																																																			
申立て利用者数(人/年)	19	12	13	14	15																																																
報酬助成利用者数(人/年)		26	31	36	41																																																

14	<p>⑨ 移動支援事業</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3">区分</th> <th colspan="2">第5期計画値・実績値</th> <th colspan="3">第6期見込量</th> </tr> <tr> <th colspan="2">令和2年度</th> <th rowspan="2">令和3年度</th> <th rowspan="2">令和4年度</th> <th rowspan="2">令和5年度</th> </tr> <tr> <th>計画</th> <th>実績(見込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数(人/月)</td> <td>66</td> <td>57</td> <td>58</td> <td>59</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td>利用延日数(日/月)</td> <td>726</td> <td><u>741</u></td> <td><u>754</u></td> <td><u>767</u></td> <td><u>780</u></td> </tr> </tbody> </table>	区分	第5期計画値・実績値		第6期見込量			令和2年度		令和3年度	令和4年度	令和5年度	計画	実績(見込)	利用者数(人/月)	66	57	58	59	60	利用延日数(日/月)	726	<u>741</u>	<u>754</u>	<u>767</u>	<u>780</u>	<p>⑨ 移動支援事業</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3">区分</th> <th colspan="2">第5期計画値・実績値</th> <th colspan="3">第6期見込量</th> </tr> <tr> <th colspan="2">令和2年度</th> <th rowspan="2">令和3年度</th> <th rowspan="2">令和4年度</th> <th rowspan="2">令和5年度</th> </tr> <tr> <th>計画</th> <th>実績(見込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数(人/月)</td> <td>66</td> <td>57</td> <td>58</td> <td>59</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td>利用延日数(日/月)</td> <td>726</td> <td><u>627</u></td> <td><u>638</u></td> <td><u>649</u></td> <td><u>660</u></td> </tr> </tbody> </table> <p>【変更理由】直近の数値を基に精査</p>	区分	第5期計画値・実績値		第6期見込量			令和2年度		令和3年度	令和4年度	令和5年度	計画	実績(見込)	利用者数(人/月)	66	57	58	59	60	利用延日数(日/月)	726	<u>627</u>	<u>638</u>	<u>649</u>	<u>660</u>	P123
区分	第5期計画値・実績値		第6期見込量																																																		
	令和2年度		令和3年度	令和4年度	令和5年度																																																
	計画	実績(見込)																																																			
利用者数(人/月)	66	57	58	59	60																																																
利用延日数(日/月)	726	<u>741</u>	<u>754</u>	<u>767</u>	<u>780</u>																																																
区分	第5期計画値・実績値		第6期見込量																																																		
	令和2年度		令和3年度	令和4年度	令和5年度																																																
	計画	実績(見込)																																																			
利用者数(人/月)	66	57	58	59	60																																																
利用延日数(日/月)	726	<u>627</u>	<u>638</u>	<u>649</u>	<u>660</u>																																																
15	<p>第6章 第2期障害児福祉計画の施策展開 3 障害児支援の見込量と確保策 (1) 障害児通所支援の見込量と確保策 ① 児童発達支援</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3">区分</th> <th colspan="2">第1期計画値・実績値</th> <th colspan="3">第2期見込量</th> </tr> <tr> <th colspan="2">令和2年度</th> <th rowspan="2">令和3年度</th> <th rowspan="2">令和4年度</th> <th rowspan="2">令和5年度</th> </tr> <tr> <th>計画</th> <th>実績(見込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数(人/月)</td> <td>282</td> <td><u>365</u></td> <td><u>380</u></td> <td><u>395</u></td> <td><u>410</u></td> </tr> <tr> <td>利用延日数(日/月)</td> <td>1,480</td> <td><u>1,825</u></td> <td><u>1,900</u></td> <td><u>1,975</u></td> <td><u>2,050</u></td> </tr> </tbody> </table>	区分	第1期計画値・実績値		第2期見込量			令和2年度		令和3年度	令和4年度	令和5年度	計画	実績(見込)	利用者数(人/月)	282	<u>365</u>	<u>380</u>	<u>395</u>	<u>410</u>	利用延日数(日/月)	1,480	<u>1,825</u>	<u>1,900</u>	<u>1,975</u>	<u>2,050</u>	<p>第6章 第2期障害児福祉計画の施策展開 3 障害児支援の見込量と確保策 (1) 障害児通所支援の見込量と確保策 ① 児童発達支援</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3">区分</th> <th colspan="2">第1期計画値・実績値</th> <th colspan="3">第2期見込量</th> </tr> <tr> <th colspan="2">令和2年度</th> <th rowspan="2">令和3年度</th> <th rowspan="2">令和4年度</th> <th rowspan="2">令和5年度</th> </tr> <tr> <th>計画</th> <th>実績(見込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数(人/月)</td> <td>282</td> <td><u>370</u></td> <td><u>385</u></td> <td><u>400</u></td> <td><u>415</u></td> </tr> <tr> <td>利用延日数(日/月)</td> <td>1,480</td> <td><u>1,850</u></td> <td><u>1,925</u></td> <td><u>2,000</u></td> <td><u>2,075</u></td> </tr> </tbody> </table> <p>【変更理由】直近の数値を基に精査</p>	区分	第1期計画値・実績値		第2期見込量			令和2年度		令和3年度	令和4年度	令和5年度	計画	実績(見込)	利用者数(人/月)	282	<u>370</u>	<u>385</u>	<u>400</u>	<u>415</u>	利用延日数(日/月)	1,480	<u>1,850</u>	<u>1,925</u>	<u>2,000</u>	<u>2,075</u>	P135
区分	第1期計画値・実績値		第2期見込量																																																		
	令和2年度		令和3年度	令和4年度	令和5年度																																																
	計画	実績(見込)																																																			
利用者数(人/月)	282	<u>365</u>	<u>380</u>	<u>395</u>	<u>410</u>																																																
利用延日数(日/月)	1,480	<u>1,825</u>	<u>1,900</u>	<u>1,975</u>	<u>2,050</u>																																																
区分	第1期計画値・実績値		第2期見込量																																																		
	令和2年度		令和3年度	令和4年度	令和5年度																																																
	計画	実績(見込)																																																			
利用者数(人/月)	282	<u>370</u>	<u>385</u>	<u>400</u>	<u>415</u>																																																
利用延日数(日/月)	1,480	<u>1,850</u>	<u>1,925</u>	<u>2,000</u>	<u>2,075</u>																																																
16	<p>③ 放課後等デイサービス</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3">区分</th> <th colspan="2">第1期計画値・実績値</th> <th colspan="3">第2期見込量</th> </tr> <tr> <th colspan="2">令和2年度</th> <th rowspan="2">令和3年度</th> <th rowspan="2">令和4年度</th> <th rowspan="2">令和5年度</th> </tr> <tr> <th>計画</th> <th>実績(見込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数(人/月)</td> <td>520</td> <td>700</td> <td>760</td> <td>820</td> <td>880</td> </tr> <tr> <td>利用延日数(日/月)</td> <td>5,980</td> <td>8,400</td> <td>9,120</td> <td><u>9,640</u></td> <td>10,560</td> </tr> </tbody> </table>	区分	第1期計画値・実績値		第2期見込量			令和2年度		令和3年度	令和4年度	令和5年度	計画	実績(見込)	利用者数(人/月)	520	700	760	820	880	利用延日数(日/月)	5,980	8,400	9,120	<u>9,640</u>	10,560	<p>③ 放課後等デイサービス</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3">区分</th> <th colspan="2">第1期計画値・実績値</th> <th colspan="3">第2期見込量</th> </tr> <tr> <th colspan="2">令和2年度</th> <th rowspan="2">令和3年度</th> <th rowspan="2">令和4年度</th> <th rowspan="2">令和5年度</th> </tr> <tr> <th>計画</th> <th>実績(見込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数(人/月)</td> <td>520</td> <td>700</td> <td>760</td> <td>820</td> <td>880</td> </tr> <tr> <td>利用延日数(日/月)</td> <td>5,980</td> <td>8,400</td> <td>9,120</td> <td><u>9,840</u></td> <td>10,560</td> </tr> </tbody> </table> <p>【変更理由】表記数値誤り</p>	区分	第1期計画値・実績値		第2期見込量			令和2年度		令和3年度	令和4年度	令和5年度	計画	実績(見込)	利用者数(人/月)	520	700	760	820	880	利用延日数(日/月)	5,980	8,400	9,120	<u>9,840</u>	10,560	P137
区分	第1期計画値・実績値		第2期見込量																																																		
	令和2年度		令和3年度	令和4年度	令和5年度																																																
	計画	実績(見込)																																																			
利用者数(人/月)	520	700	760	820	880																																																
利用延日数(日/月)	5,980	8,400	9,120	<u>9,640</u>	10,560																																																
区分	第1期計画値・実績値		第2期見込量																																																		
	令和2年度		令和3年度	令和4年度	令和5年度																																																
	計画	実績(見込)																																																			
利用者数(人/月)	520	700	760	820	880																																																
利用延日数(日/月)	5,980	8,400	9,120	<u>9,840</u>	10,560																																																

17	資料編 1 計画策定経過 ※空白部分の追加	資料編 1 計画策定経過 ※12・2月における自立支援協議会の内容及びパブリックコメントの実施日を追加	P149
18	8 用語解説(50音順)	8 用語解説(50音順) ※用語解説の追加	P184 ～

Ⅱ 「令和3年度障害福祉サービス等報酬改定の基本的な方向性について」は別冊資料で説明します

IV 専門支援ワーキング^(※1)の活動状況報告について

1 就労支援ワーキング（ワーキングメンバー：12名）

R2年度の 取り組み	①一般就労に関すること ②サービスの質の向上に関すること ③事業所研修会の開催（中止） ④障害者雇用に関する現状把握 ⑤計画の策定
活動状況	【定例会】 第1回：令和2年9月29日（火） 第2回：令和2年12月16日（水） 事業所研修会（中止）
今後の課題等	今年度は3つの障害者計画の策定について、内容等の確認や目標数値等について検討し、ワーキング内で意見集約を行った。また、毎年2月頃に開催していた市内障害者就労支援事業者研修会については、コロナウイルス感染拡大防止のため、今年は見送ることとした。

2 地域生活支援ワーキング（ワーキングメンバー：18名）

R2年度の 取り組み	①障害者の地域移行の推進 ②地域生活定着のために必要な地域基盤の検討 以上について、具体的な事例を通してグループワークを行い、検討を行った。
活動状況	第1回：令和2年11月17日（火） （事例検討：常に精神的な不安を抱え日常生活に支障をきたしているケース） 第2回：令和2年12月17日（木） （事例検討：強度行動障害児のケース） 第3回：令和3年 2月 4日（木） （グループ討議：地域生活定着のための地域基盤について）
今後の課題等	地域移行、地域生活定着のための基盤整備は、重要性が言われている一方、支え手の不足あるいは疲弊している等の課題も多い。本人の急な状況変化にも対応できるよう、緊急時に利用できる資源の確保や医療等他領域との連携を一段と進めていく必要がある。 また、令和2年度に富山圏域で実施した「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築支援事業」についても、引き続き福祉的視点でどのような関わりができるか検討していきたい。

※1 専門相談ワーキングとは、富山市障害者自立支援協議会運営要綱第7条により設置し、就労支援ワーキング、地域生活支援ワーキング、子ども発達支援ワーキングにおいて、専門的な課題解決や支援方策等の検討を行っている。

3 子ども発達支援ワーキング（ワーキングメンバー：27名）

R2年度の取り組み	①ライフサイクルに応じた縦横支援に関すること ②サービスの質の向上に関すること ③児童発達支援ネットワークの構築
活動状況	【定例会】 第1回：令和2年7月30日（木） 第2回：令和2年9月25日（金） 第3回：令和2年11月20日（木） 第4回：令和3年1月22日（金）
今後の課題等	発達障害や医療的ケアなど障害のある子どもやその家族への支援について、乳幼児期・学齢期・就労移行期などそれぞれのライフステージにおける問題点や課題、必要と考えられる支援などを検討するとともに、関係機関・関係団体との連携を強化し、児童発達支援ネットワークの構築を図ることが必要である。

4 基幹相談支援室

基幹相談支援室は、障害者総合支援法第77条2項により、地域における相談支援の中核的な役割を担う機関として障害者福祉プラザ内に設置している。

R2年度の取り組み	①個別ケースに対する相談支援 ②基幹相談支援室の普及啓発事業 ③相談支援事業所の後方支援（相談・助言・同行等） ④相談支援事業所の巡回指導 ⑤相談支援専門員交流会の開催 ⑥障害福祉事業者研修会の開催 ⑦就労移行コーディネータによる個別就労支援、就労継続支援A型事業所及び中小企業の巡回訪問 ⑧権利擁護を図るための窓口の充実、権利擁護部会への参加 ⑨各専門ワーキングへの参加
活動状況	①個別ケースに対する相談支援（11月末：延2,466件） ②基幹相談支援室普及啓発事業（県障害福祉課主催の会議・研修等12回、視覚総合支援学校等3回、聴覚障害者協会2回、介護支援専門員協会1回） ③相談支援事業所の後方支援 ④相談支援事業所巡回指導 ⑤相談支援専門員交流会の開催 ⑥障害福祉事業者研修会の開催 ⑦就労移行コーディネータによる個別就労支援、就労継続支援事業所及び企業の巡回訪問（12月末：個別就労支援 延270件、巡回訪問 67箇所） ⑧権利擁護を図るための窓口の充実、権利擁護部会への参加（部会1回） ⑨各専門ワーキングへの参加（相談支援ワーキング2回、地域生活支援ワーキング2回、子ども発達支援ワーキング3回、就労支援ワーキング2回）
今後の課題等	基幹相談支援室において、複雑な事例の相談件数の増加に対し、相談員のマンパワー不足しているため、相談体制の強化が必要である。 相談支援に関する課題等について、相談支援ワーキング等で検討を行うとともに、各関係機関との一層の連携を図る。

※2 相談支援ワーキングとは、富山市障害者自立支援協議会運営要綱第6条により設置し、相談支援に関する課題等の検討を行っている（隔月開催）。

別冊資料

令和3年度障害福祉サービスの制度改正等について

[障害福祉課]

(1) 主な内容

- ・ 令和3年度制度改正
 - ① グループホームにおける重度化・高齢化への対応のための報酬の見直し
 - ② 就労系サービスにおける報酬体系の見直し
 - ③ 医療的ケア児を対象とする報酬区分の創設
 - ④ 放課後等デイサービスの報酬体系の見直し
 - ⑤ ケアニーズの高い障害児への支援に係る加算の創設
 - ⑥ 業務継続に向けた計画作成等、運営基準の見直し 等

 - ・ 令和3年度報酬改定
 - ① 各サービスにおける報酬単価の見直し・細分化
- ※改定率 +0.56%

(2) システム改修について

上記制度改正及び3年に一度の報酬改定に対応するため、障害福祉サービスを提供する事業所を管理するシステム及び障害福祉サービスの利用者を管理するシステムについて、改修を実施するもの。

- ・ システム改修に係る補正額（令和2年12月補正にて対応） 6,710千円
（内訳）
 - ア．障害者総合支援法指定事業所管理システム改修 2,750千円
 - イ．障害者自立支援事務処理システム改修 3,960千円

令和3年度障害福祉サービス等報酬改定の 基本的な方向性について

令和2年12月11日

障害福祉サービス等報酬改定検討チーム

1 障害者の重度化・高齢化を踏まえた障害者の地域移行・地域生活の支援、質の高い相談支援を提供するための報酬体系の見直し等

基本的な考え方

- 障害者の重度化・高齢化を踏まえた地域移行・地域生活の支援のために、地域における生活の場である共同生活援助について、重度化・高齢化に対応するための報酬等の見直しを行うとともに、生活介護等における重度障害者への支援の評価を行う。
- 障害者が地域で安心して一人暮らしを継続できるよう、自立生活援助の整備促進のための見直しを行うとともに、障害者の重度化・高齢化や親亡き後を見据え、地域生活を支えるために整備を進めている地域生活支援拠点等の機能の充実を図る。
- 相談支援を担う人材の養成と地域の体制整備による質の高い相談支援を提供するための報酬体系の見直しを行う。

主な改定項目等

- (1) 共同生活援助における重度化・高齢化に対応していくための報酬の見直し
 - ① 重度障害者支援加算の対象者の拡充（強度行動障害を有する者に対する評価）及び医療的ケアが必要な者に対する評価
 - ② 日中サービス支援型等の基本報酬の見直し
 - ③ 強度行動障害を有する者の受入れ促進のための体験利用の評価
 - ④ 夜間支援等体制加算の見直し
 - ⑤ 重度障害者の個人単位での居宅介護等の利用の特例的取扱いの継続
- (2) 自立生活援助の整備を促進するための報酬・人員基準等の見直し
 - ① 人員基準の緩和
 - ② 標準利用期間の更新の取扱いの見直し
 - ③ 自立生活援助サービス費（I）の対象者の拡充
 - ④ 同行支援加算の見直し
 - ⑤ 夜間の緊急対応・電話対応の新たな評価
- (3) 地域生活支援拠点等の機能の充実を図るための見直し
 - 市町村が地域生活支援拠点等として位置づけた短期入所事業所や緊急対応を行う訪問系サービス、自立生活援助、地域定着支援事業所について、地域生活支援拠点等としての役割を評価
- (4) 生活介護等における重度障害者への支援の評価の見直し
 - ① 重度障害者支援加算における強度行動障害を有する者に対する利用開始時の支援の評価の見直しと算定要件の拡充
 - ② 重症心身障害者を支援している場合における新たな評価
 - ③ 常勤看護職員を手厚く配置し医療的ケアを必要とする障害者を支援している場合における新たな評価
- (5) 質の高い相談支援を提供するための報酬体系の見直し
 - ① 基本報酬及び特定事業所加算の見直し
 - ② 計画決定月及びモニタリング対象月以外における相談支援業務の評価

2 効果的な就労支援や障害児者のニーズを踏まえたきめ細やかな対応

基本的な考え方

- 障害者の希望や能力、適性に応じた効果的な就労支援に向けて、就労系サービスについて、前回改定で導入した実績に応じた報酬体系の更なる見直しを行うとともに、支援効果を高める取組の評価や多様な就労支援ニーズへの対応等行う。
- 在宅生活の継続や家族のレスパイト等のニーズに応じるため、短期入所において、医療的ケアを要する者などの受入体制の強化を図るとともに、日中活動支援の充実を図る。
- 施設入所支援、訪問系サービスにおける利用者のニーズへのきめ細やかな対応を評価する。

主な改定項目等

- (1) 効果的な就労支援に向けた報酬・基準等の見直し
 - ① 就労移行支援における基本報酬の算定に係る実績（「就労定着率」）の算定方法の見直し 等
 - ② 就労定着支援における基本報酬の支給要件（「利用者との対面による1月1回（以上）の支援」）の見直し 等
 - ③ 就労継続支援A型における基本報酬の算定に係る実績（「1日の平均労働時間」）の見直し 等
 - ④ 就労継続支援B型における基本報酬の報酬体系の類型化 等
 - ⑤ 就労継続支援から一般就労への移行に対する更なる評価の設定 等
 - ⑥ 一般就労への移行や工賃向上等の更なる促進に向けた施設外就労加算の発展的な見直し
 - ⑦ 就労移行支援及び就労継続支援における在宅でのサービス利用に係る要件の緩和
 - ⑧ 基本報酬の算定に係る実績の取扱いに関する新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた柔軟な取扱い
- (2) 在宅生活の継続や家族のレスパイト等のニーズに対応した短期入所の受入体制の強化
 - ① 医療的ケアを要する者などの受入体制の強化を図るための特別重度支援加算の算定要件等の見直し 等
 - ② 保育士等の専門職を配置した上で実施する医療型短期入所における日中活動支援の新たな評価
- (3) 施設入所支援における口腔衛生管理、摂食・嚥下機能の支援に係る評価
- (4) 訪問系サービスにおける利用者のニーズへのきめ細やかな対応
 - ① 重度訪問介護における自動車によって障害者を移送する場合の駐停車時の緊急支援の評価
 - ② 同行援護、行動援護における従業者要件等の経過措置の延長
 - ③ 重度障害者等包括支援の対象者要件の見直し

3 医療的ケア児への支援などの障害児支援の推進

基本的な考え方

- 医療技術の進歩等を背景として、人工呼吸器等の使用、たんの吸引などの医療的ケアが必要な障害児（医療的ケア児）の支援について、前回改定で導入した医療的ケア児に係る判定基準を見直すとともに、障害児通所支援の基本報酬区分に医療的ケア児の区分を設定すること等を通じて、地域において必要な支援を受けることができるサービス提供体制を強化する。
- 放課後等デイサービスなどの障害児通所支援について、共通的な基本報酬を土台として、ケアニーズの高い障害児の支援や専門職による支援などを評価する報酬体系に見直すとともに、支援の質を向上させるための従業者要件の見直しを行う。
- 障害児入所施設について、「障害児入所施設の在り方に関する検討会」による提言などを踏まえ、人員配置基準の見直し、小規模グループケアやソーシャルワーカーの配置等を推進する。

主な改定項目等

(1) 医療的ケアが必要な障害児への支援

- ① 見守り等によるケアニーズ等を踏まえた医療的ケア児に係る判定基準の見直し
- ② 障害児通所支援における医療的ケア児の基本報酬区分の設定
- ③ 看護職員加配加算の算定要件の見直し 等

(2) 放課後等デイサービスの報酬体系等の見直し

- ① 基本報酬の体系の見直し
- ② 児童指導員等加配加算の見直し
- ③ ケアニーズの高い障害児への支援及び専門職による支援の評価
- ④ 家族支援の充実強化を図るための加算の見直し
- ⑤ 支援の質を向上させるための従業者要件の見直し

(3) 児童発達支援の報酬等の見直し

- ① 児童発達支援センターとその他の児童発達支援の基本報酬の見直し
- ※ 上記(2)の②～⑤について、児童発達支援も同様の見直しを行う。

(4) 障害児入所施設における報酬・人員基準等の見直し

- ① 福祉型障害児入所施設における人員配置基準等の見直し
- ② 医療型障害児入所施設における加算要件等の見直し
- ③ 障害児入所施設の18歳以上の入所者の地域移行の推進に係る報酬等の見直し 等

4 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの推進

基本的な考え方

- 精神障害者等が地域社会の一員として安心して自分らしい暮らしをすることができるよう、医療、障害福祉・介護、住まい、社会参加（就労）、地域の助け合い、教育が包括的に確保された「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」の構築を推進する観点から、障害福祉サービス等報酬において、地域包括ケアシステムの構築に資する取組を評価する。

主な改定項目等

- ① 夜間の緊急対応・電話対応の評価（自立生活援助） [1 (2) ⑤再掲]
- ② 地域生活支援拠点等の機能の充実を図るための見直し（短期入所・訪問系サービス・自立生活援助・地域定着支援） [1 (3) 再掲]
- ③ 地域移行実績の更なる評価（地域移行支援）
 - 前年度の地域移行実績が特に高いと認められる事業所について更なる評価を行う。
- ④ 可能な限り早期の地域移行支援の評価（地域移行支援）
 - 入院中の精神障害者に対する可能な限り早期の地域移行支援を推進する観点から、入院後1年以内に退院する場合について、更なる評価を行う。
- ⑤ 医療と福祉の連携の促進（自立生活援助・地域定着支援）
 - 精神障害者が日常生活を維持する上で必要な情報を精神科病院等に対して情報提供した場合について加算で評価を行う。
- ⑥ 居住支援協議会や居住支援法人と福祉の連携の促進（自立生活援助・地域移行支援・地域定着支援）
 - 地域相談支援事業者又は自立生活援助事業者が居住支援協議会や居住支援法人との連携体制を構築し、概ね月に1回以上、情報連携を図る場を設け、情報共有等を行うことを評価する。
 - 地域相談支援事業者や自立生活援助事業者において、居住支援法人と共同して、利用者に対して在宅での療養上必要な説明及び指導を行った上で、障害者総合支援法に基づく協議会や精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築における保健・医療・福祉等関係者による協議の場に対し、居住先の確保及び居住支援に係る課題を文書等により報告することを評価する。
- ⑦ ピアサポートの専門性の評価（自立生活援助・地域移行支援・地域定着支援・計画相談支援・障害児相談支援）
 - ピアサポートの専門性について、利用者と同じ目線に立って相談・助言等を行うことにより、本人の自立に向けた意欲の向上や地域生活を続ける上での不安の解消などに効果があることを踏まえ、一定の要件を設けた上で、加算により評価する。
※ 就労継続支援B型についても、基本報酬の報酬体系の類型化に伴い、就労支援の実施に当たってのピアサポートの活躍を評価

5 感染症や災害への対応力の強化等

基本的な考え方

- 障害福祉サービスは障害のある方々やその家族の生活に必要な不可欠なものであり、感染症や災害が発生した場合であっても、感染対策等を講じながら、利用者に対して必要なサービスが継続的に提供されるよう、これらの発生に備えた日頃からの備えや業務継続に向けた取組を推進する観点から、運営基準について必要な見直しを行う。
- 今般の新型コロナウイルス感染症への対応に係る障害福祉サービス等の臨時的な取扱いについて、感染症や災害の発生時も含めた支援の継続を見据えて、就労系サービスにおける在宅でのサービス利用や報酬上の加算の算定に必要な定期的な会議の開催等に係るICT等の活用等について、平時においても可能な取扱いとする。

主な改定項目等

- (1) 日頃からの備えや業務継続に向けた取組を推進するための運営基準の見直し
 - ① 感染症の発生及びまん延等に関する取組の義務化
 - ② 業務継続に向けた計画等の策定や研修・訓練等の実施の義務化
 - ③ 地域と連携した災害対策の推進
- (2) 支援の継続を見据えた運営基準や加算算定の要件の緩和
 - ① 報酬上の加算の算定に必要な定期的な会議の開催等に係るICT等の活用
 - ② 就労定着支援の「対面での支援」における対面要件の緩和
 - ③ 就労移行支援及び就労継続支援における在宅でのサービス利用を促進するための利用要件の緩和 [2(1)⑦再掲]
 - ④ (就労系サービスの)基本報酬の算定に係る実績の取扱いに関する新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた柔軟な取扱い [2(1)⑧再掲]

6 障害福祉サービス等の持続可能性の確保と適切なサービス提供を行うための報酬等の見直し

基本的な考え方

- 障害福祉サービス等において利用者数・事業所数が大幅に増加しているサービスも見られるなど、その状況が変化する中で、制度の持続可能性を確保しつつ適切なサービス提供ができるよう、サービス提供を行う施設・事業所の実態等を踏まえた上で、報酬・基準等の見直しを行う。
- 障害福祉サービス等の現場の人材確保・ICTの活用による業務効率化を図るための報酬・基準等の見直しを行う。

主な改定項目等

- (1) 制度の持続可能性を確保しつつ適切なサービス提供を行うための報酬等の見直し
 - ① 経営状況やサービスの質に応じた評価を行うための基本報酬の見直し [一部再掲]
 - ② 初任者研修課程修了者の作成による居宅介護計画に基づくサービス提供に係る更なる減算
 - ③ 医療連携体制加算の算定要件の明確化 等
 - ④ 障害者虐待の防止への取組と身体拘束等の適正化
- (2) 障害福祉現場の人材確保・業務効率化
 - ① 人員配置基準における両立支援への配慮 等
 - ② 福祉・介護職員処遇改善加算等の見直し
 - ③ 福祉・介護職員等特定処遇改善加算の柔軟な配分を可能とする見直し
 - ④ 障害福祉現場の業務効率化を図るためのICTの活用 [5 (2) ①再掲]
- (3) その他経過措置の取扱い等
 - ① 食事提供体制加算の経過措置の延長
 - ② 送迎の実施理由を踏まえた送迎加算の継続
 - ③ 補足給付の基準費用額の見直し